慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	編集後記
Sub Title	
Author	黒田, 裕樹(Kuroda, Hiroki)
Publisher	慶應SFC学会
Publication year	2023
Jtitle	Keio SFC journal Vol.23, No.1 (2023.) ,p.120- 120
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11671240-00230001-0120

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

昨年からの新たな方針として、原則、毎年9月に発行される号は特集を設けず､自由論題のみで編集を進めることに決定いたしました。当初は、この形式で十分な数の論文が寄せられるのかどうか心配していました。しかし、皆様からの多くのご投稿により、この懸念はすぐに消え去りました。本号でも審査を通過した研究論文3篇、研究ノート2篇、合計5篇の自由論題が掲載されています。

また、我々慶應SFC学会は、学生たちに剽窃などの不正行為は許されないという認識を深めていただくため、今年初頭に啓発用のマンガを募集しました。その結果､SFC生から数多くの作品が寄せられ､大賞1作品、佳作5作品の合計6つのマンガを本号の後半に掲載しております。今号の表紙についても、「鴨をイラストに含めた、明るい雰囲気が感じられるもの。」というお題で募集したところ、やはり多くの素晴らしい作品が寄せられました。これらの作品にも目を通していただき、学生たちの創造力が存分に発揮されていることを感じていただければ幸いです。

しかしながら、社会の進歩の速度は想像を超え、剽窃の問題に続き、生成AIに関する課題も浮かび上がってきました。これは我々が新たな挑戦に直面している証であり、これに対する適切な対応を模索していく必要性を改めて感じております。

2023年7月10日
黒田 裕樹
KEIO SFC JOURNAL 編集長